

沼波美代子 （かみね） 歌人。明治四十一年四月一日東京生乳（一九〇八）。

本姓鈴木。父は國文學者沼波瀧音 （たけね）。母附親は國木田獨步。大正十二年

白百合女學校卒。初の父の影響で可作。昭和六年太田水穂・四賀

光子夫妻の師事として短歌を學び、歌誌『潮音』同人となる。また『文藝世界』同人時代の小説八篇を發表。

著書、歌集『塵ひまみれ』（昭和二十六年七月十五日神奈川・潮音

社『潮音叢書』）、『おのみ』潮音池袋歌會十九人集』（編、昭和二

十五年十一月）白潮音池袋歌會）等。

